

「堂々川；ホタルと花と砂留と・Ⅱ」

2023（令和5）年10月6日 堂々川ホタル同好会情報紙 2023年度第7号（創刊223号）

1. 10月定例会はありません
2. 10月2・3・4日が堂々川の彼岸花は満開になったようです。

彼岸花特集として特別に発行しました。テレビもNHK・RCC・井原放送さんが放映 ラジオもFM福山 新聞も中国さん。御野だよりなどに掲載されました。満開は2・3・4日で5日には頭が白くなり始めて幽霊花化！御客様も大勢来られていました。来訪者で広島県・岡山県彼岸花をはしごした人と雑談。広島県一番の「吉舎町辻」は今年も鹿に葉を食べられ、開花数は少なかったと聞かされました。堂々川は会員の皆様の草刈りやごみ拾いの奉仕で今年も良い結果になっています。堂々川は貴重な種の生き物が沢山います。瀬戸内サヨウヲを始めとした絶滅危惧種やガガブタ他、彼岸花の珍しい花色は猪に掘られて日干しや心無い人により持ち帰りされており花色は16色です。

3. 目で見える事例



日本最古の砂留 1番砂留



花色16色



会長一人で草刈り



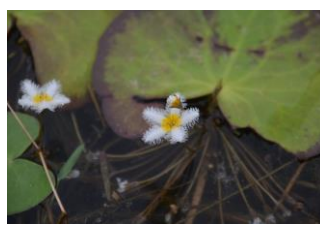
御野小児童が書いたポスター60部を堂々川へ 設置



たくさんのお客さまが来訪



テレビで放映



準絶滅危惧種のガガブタ開花



珍しいダイヤモンドリリー咲く

4. 次回の定例会

11月19日（日曜日）集合場所 1番砂留 8:30~10:30

作業内容：川原全体の整備と砂留の整備。猪が掘った場の補修、ごみ拾い

5. 発行責任者 堂々川ホタル同好会 会長 中山晋一

6. 会の活動を行う為保険に入ります。参加される人11月17日までにラインへ参加有無を連絡してください。保険契約します。

ラインが会の連絡網です。

注意 堂々川中流域は猪防御のため電気柵を設置しています。今のところ大成功です

堂々川の彼岸花 10月3日 各砂留周辺満開の写真



1 番砂留



2 番砂留道沿い



3 番砂留道沿い



4 番砂留斜面



見どころ満載 5 番砂留川原

同 5 番砂留川原



鳶ヶ迫谷入口



堂々公園内